

第 40 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2009 年 11 月 21 日～23 日（金沢大学）
セッション討議内容の記録

セッション名：交通情報分析（2）	
日付：11月22日（日）曜日、セッション時間：10：45～12：15	
司会者名（所属）：羽藤 英二	
討 議 内 容	セッション全体： 情報システムのメンテナンス、提供内容、処理方法について3件の発表が行われ活発な議論が行われた。情報提供の方法に関する研究が単純なアンケートを用いた反応モデル研究から、具体的なシステム設計の中で、何を考えるべきか？という視点を重視した研究討議へとシフトしていることを実感したセッションであった。ベイズを基本にしたデータ
	（178）Tian, JAANG（The University of Tokyo）： マルチセンサーを用いたDTMのパフォーマンス評価の方法についての討議が行われた。ネットワークの結合特性に考慮したパフォーマンス評価の戦略、複数センサーの特徴とその組み合わせについて具体的な戦略を立てる必要があるといったコメントがフロアーから出された。
	（179）吉井 芳聡（大阪市立大）： 音とことばによるナビゲーションの研究について、多義的な言語地図の扱い、健常者と障害者の共通プラットフォームの可能性についての討議がなされた。システムニーズの高さが確認され、有用性が極めて高い研究であることが示された。
	（180）布施孝志（国土技術政策総合研究所）： パーティクルフィルタのシステム方程式にCNLタイプのモデルを組み合わせた極めて新規性の高い研究に関心が高く寄せられ活発な議論が行われた。